

## 岡山多文化共生政策研究会 第2回 議事概要

日 時 平成 21 年 6 月 24 日 (水) 10:00~12:20

場 所 岡山国際交流センター 5F 会議室 3

出席者 岡山大学教員 6 名 岡山市、倉敷市、津山市及び総社市職員 (財)岡山県国際交流協会職員 岡山県国際課職員 4 名

○開会に続き、議事に入った。議題の説明の前にアンケートの設計変更について事務局から説明を行った。

(岡山県)

- ・第1回の研究会後、アンケート調査の方法について皆さまからの意見をお聞きした結果、調査の枠組みを変更させていただきたい。
- ・今まで、20歳以上の在住外国人全員をアンケート調査対象としていたが、調査対象をニューカマーとオールドカマーに分け、ニューカマーについては、アンケート調査を行い、オールドカマーについては、現時点で具体的な案はないが、例えば聞き取り調査を行うこととしたい。
- ・変更した理由としては、ニューカマーとオールドカマーでは、生活を行う上での取り巻く課題が違ふと考えられることから、同じ設問でアンケートを実施するより、分けて調査を行う方がより有効な結果が得られると判断したものである。

※ニューカマー：ここでは1991年1月1日以降に来日し人

オールドカマー：それ以外の人

(岡山大学)

- ・オールドカマーへの聞き取り調査方法の案はあるのか。

(岡山県)

- ・今の段階では確定的な案はない。この研究会で議論していきたい。

(岡山大学)

- ・アンケート調査結果報告書は、ニューカマーとオールドカマーについて別々に作成してもいいのか。

(岡山県)

- ・報告書の形について決定したものはないので、再度議論させてほしい。しかしながら両報告書とも次期の県国際化プランへの反映を考慮すると本年度内にはお願いしたい。

○アンケート調査内容等の検討について

- 「生活状況についてのアンケート」(資料1:アンケート用紙に同封する依頼文)

(岡山県)

- ・アンケート対象者の抽出については、1991年1月1日以降に来日した人を対象とした。これは、1990年6月の出入国管理法改正により、定住者の在留資格が創設され、日系3世までの就労が可能になったことにより入国者が急増したため、この法改正以後の実態を調査することとしたもの。

- ・また、集計結果を県や市町村が活用する旨明示した。

(会 員)

- ・この依頼文も翻訳するのか。

(岡山県)

- ・翻訳する。日本語の文章は、翻訳を前提として考えている。

(会 員)

- ・翻訳は、5カ国語なので、それ以外が母国語の人は、日本語の表記で理解することになる。簡単な日本語表現にした方がよい。(例：ご記入ください→記入してください)
- ・日本語教室の先生等にチェックしてもらったらどうか。

(岡山県)

- ・修正したものを改めて送付させていただきチェックをお願いしたい。

### ●岡山県在住外国人生活状況調査 設計・設問 (資料2)

(岡山県)

- ・調査目的、調査対象に変更を加えている。設問数も54と減らしている。

(会 員)

- ・問いの表現を簡単にし、また、表現を統一していただきたい。
- ・問いで客観的に判断できるように設問に具体例を示すなど工夫する。

※(例) 設問2の「使っている言葉について」の2-1「あなたは日本語がどれくらいできますか」の(2)「聞く」の①不自由なく聞きとれる→テレビのニュースが聞きとれる

(岡山県)

- ・表現の統一や設問を工夫したい。

(会 員)

- ・抽出方法は、どのようにしているのか。市町村へ指示するのか。
- ・例えば、名簿上で何番ずつとばすとか(系統抽出)という方法などがある。

(会 員)

- ・市で試しに乱数を使って抽出してみたが、ほぼ国籍分布どおりの結果が得られた。
- ・抽出方法によっては、国籍が偏ることも考えられる。

(岡山県)

- ・抽出方法については、市町村へお任せしている。
- ・国籍の人口分布に配慮するやり方は、難しいと言われている市町村もある。

(会 員)

- ・できれば同じやり方で抽出をやった方がいい。

(岡山県)

- ・統一的な抽出方法を教えていただければ、市町村へお願いしたい。

(岡山大学)

- ・後日、抽出方法を連絡させていただく。

### ○今後のスケジュールについて (資料3)

(岡山県)

- ・回収率の問題はあるが、督促兼礼状を発送しないこととした。
- ・オールドカマーの調査方法について協議させていただきたい。
- ・10月に第3回を予定しているのでよろしくお願いします。

(会 員)

- ・集計前の生データについては、市へいただけるのか。

(岡山県・岡山大学)

- ・集計結果については問題ないが、生データの取扱については、検討させていただきたい。
- ・集計結果をその市町村だけ抽出するのは、技術上は問題ない。

(岡山大学)

- ・自由意見は、市町村ごとの傾向を知るためにお知らせするのは大切なことだ。

(岡山県)

- ・市町村にフィードバックするのは大切だと思う。検討したい。

○岡山大学 閉会あいさつ

アンケートもだいぶ固まった。夏の間調査を進めていただき、その後の調査結果の分析についてよろしくお願いします。

○閉会